



安心とつるおの下の町川の手をめぐりて

# 防災まちづくり瓦版

発行一寺言問を防災のまちにする会

平成11年4月10日

いちでらことい  
一寺言問／防災まちづくり瓦版  
編集／一寺言問を防災のまちにする会・編集局  
発行／一寺言問を防災のまちにする会  
代表 則武 勝商  
連絡先／墨田区まちづくり事業推進部まちづくり推進課内  
〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel (5608) 6261

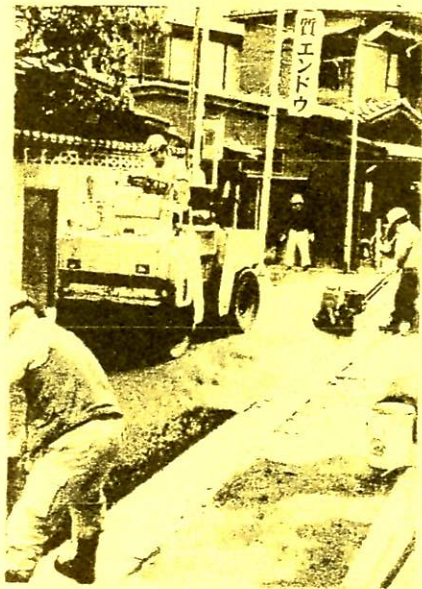
# 一言地域に 路地尊通り誕生

力を合わせて道普請

「路地尊2号基」と「三とも通り」は、一言地区のまちづくりの成果です。

この「2号基」と「三とも通り」を結ぶ私道は、五十年ほど前にできたもので、「向島の玄界灘」といわれるくらいに傷みも激しくなっていました。そこで、沿道の皆さんが話し合い、墨田区の「私道整備補助（区で費用の九五％を負担）」を受けて整備することにしました。工事は、昨年の十二月に着工し、路面舗装の他にも、上下水道やガスの配管などの整備も含め、三月末にきれいに生まれ変わりました。

この道は、災害避難のメインロードではありませんが、配管設備の安全性が向上し、家々をつなぐ細街路が整備されることで、緊急車両の通行や人命救助の迅速化にも役立つものと期待されています。



「路地尊通り」と命名  
この道を共同で整備した沿道の約二十世帯の皆さんは、四月四日、工事に関わった業者さんや職人さんを招いて、路上での「完成祝賀会」を開きました。  
おつまみを持ち寄り、さながら長屋の花見といった風情で、昔話にも花が咲きました。  
席上、同町の町会長で、一言会の副会長でもある土屋市太郎さんの発案により、この道を「路地尊通り」と呼ぶことになりました。  
土屋町会長さんは、「町の細い路地にも名前があると、まちの皆さんにも地域に親しみを持ってもらえますし、災害時の情報伝達なども正確で早くなるので、これを機会に、町内の他の道々にも名前をつけていきたいと思えます」と語っています。

そしてフラワーロードに

さらに沿道の皆さんは、「この『路地尊通り』を、緑いっぱい、花いっぱいの道にしよう」ということで、墨田区の「グループ緑化」にも参加するようになりました。秋には、全戸に大形プランターとともに球根や花の種などを区からいただきます。さらにフラワーロードとして変身することでしょう。

この記事の標題は  
一言会副会長 土屋さん（向5東）

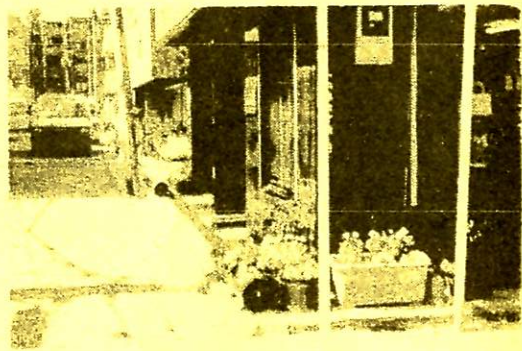
## お友達とお花を育てる 緑化グループがふえています

最近まちかどで、「グループ緑化」のシールを貼った植木鉢をよく見かけるようになりました。

のぞいてみると、今はまだ芽生えだけの植木鉢もありますが、春を待つて蕾もふくらみはじめています。

あなたも、隣近所（5世帯以上）に声をかけ、玄関先などでお花を育ててみませんか？お花があるまちってステキです。

詳しくは、担当の墨田区環境保全課緑化係（5608-6208）にご相談ください。



## みどり大好き！！ わたしのまちの緑化グループ

東向島一丁目なかよし会  
代表 大内今日子さん（東向島一丁目）

みどりの仲間  
代表 松浦博子さん（東向島三丁目）

地蔵坂通りなかよし会  
代表 小島照子さん（東向島一丁目）

花園会  
代表 徳永暢男さん（東向島一丁目）

グリーンパーク  
代表 五月女英子さん（東向島三丁目）

グリーンタートル  
代表 亀ヶ谷和子さん（東向島一丁目）

さくらグループ  
代表 足立 時一さん（向 島五丁目）



